

館山市情報提供
平成27年2月4日

坂田地区の埋立事業にともなう放射線量の測定結果について（12月分）

坂田地区で行われている埋立事業に関連して、「館山港」と「埋立現場」で測定した搬入土砂の放射線量についての結果を報告します。

数値については、除染の基準とされる数値（0.23マイクロシーベルト毎時）と比較しても、問題となる数値ではありませんでした。

記

〈館山港での測定〉

- ①測定方法 館山港に積み降ろされる「搬入土砂」について、船ごとに事業者が測定し、測定結果が、月に1度に市に報告される。
- ②測定機器 シンチレーション式サーベイメータ
(日立アロカメディカル社製 TSC-172B)
※館山市が使用する測定器と同タイプ
- ③測定結果 別添のとおり (0.02~0.05マイクロシーベルト毎時)

〈埋立現場での測定〉

- ①測定方法 月に1度、館山市職員が、市の測定器（県から借用している）を使用し、埋立現場で測定する。
- ②測定日 平成27年1月29日（木）
- ③測定結果 高さ1メートル：0.04マイクロシーベルト毎時
高さ50センチメートル：0.04マイクロシーベルト毎時
- ②測定機器 シンチレーション式サーベイメータ
(日立アロカメディカル社製 TSC-172B)

〈参考〉

○除染の基準値：0.23マイクロシーベルト毎時

追加被爆線量が、年間1ミリシーベルト以下になることを目指し、そこから逆算し求められた数値、環境省から示されている。

担当 建設環境部環境課 環境対策係 TEL 0470-22-3352

荷揚船放射線量測定一覽表(館山港)

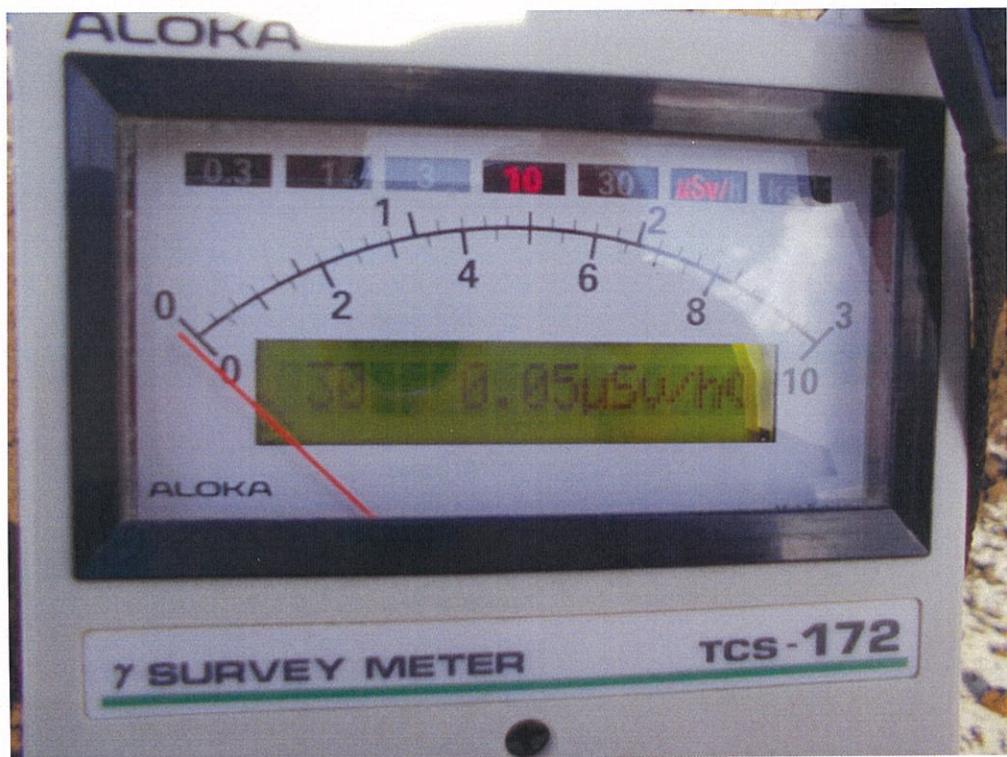
平成26年 12月

盛土現場內放射線量測定

0.03 μ Sv/h

大福丸 平成26年12月6日（土）





【埋立現地 放射線量測定 平成27年1月29日測定】

値は0.04マイクロシーベルト(1.0m計測時)



値は0.04マイクロシーベルト(0.5m計測時)

